

平成26年度第2回常任理事会議事録

日 時 平成26年10月18日（土） 13時30分～16時30分

場 所 パルシェ7階 会議室

出席者 出席者37名 委任状12名 計49名 代理者2名

会長あいさつ

忙しい中、出席いただきありがとうございます。少年女子は国体1回戦敗退でした。錦織選手が活躍する中、ソフトテニス写真付で新聞に掲載されるのは国体しかありません。国体で勝つためにみんなで協力していきたい。

＊ 会長から、常任理事会の議決権について、協議するよう指示があった。

このため常任理事会の議決について協議し、会長始め県連盟役員及び常任理事に議決権があるとの意見が多数を占めたことから、県連盟規約で明確にする改定（案）を作成し、理事会に諮り、承認してもらうこととした。

<議事>

1 26年度表彰者の選考について

- ・ 表彰者の選考については、県連盟表彰規程第2条（表彰者は、常任理事会で選考し、理事会で表彰する）に規定されているため、今回はこの規定に基づき常任理事会で選考することとした。

・ 日本連盟地方功労者

候補者4名の中から鈴木敏幸（静岡市協会）、野田英明（高体連）を選考した。なお今回の選考から漏れた、平川召八（浜北協会）、長谷川裕巳（浜松市協会）については、多大の功績があるので来年の推薦について、最大の配慮をすることとした。

・ 日本連盟優良団体

候補2団体の中から富士宮ソフトテニス友の会を選考した。

・ 県連盟功労者

7名の候補者の中から、佐々木文義（静岡市協会）、石川実（静岡市協会）、中川啓子（三島協会）、小池敏文（高体連）、新村康之（浜松市協会）の5名に決定した。なお稲村英詞（高体連）、近藤敦子（レディース）については、今後、日本連盟地方功労者候補として推薦していくこととし、県連盟功労者表彰候補から外した。

・県連盟優良団体

推薦のあったソフトテン（静岡市協会）、岡部ソフトテニススポーツ少年団（小学生部会）、豊田健友ジュニアソフトテニスクラブ（小学生部会）を決定した。

2 ユニフォーム等の着用基準について（鈴木事務局長）

平成26年6月16日付けで日本連盟の着用基準が改定された。（資料1）

このため、静岡連盟主催大会においては、「ウェアに関する特例（3）」について、着用を認めることとした。但し、ジュニアは原則認めないが、天候等必要により大会開会式で周知し認めることとする。

中学生はユニフォーム、ソックス、シューズ、ガットも含め、全国中学生大会の要項に準じて実施する。

帽子およびソックスについては、「ユニフォーム等の着用基準について－3. その他」の基準に従ってください。

3 県連主催大会の参加申込システムの導入について（鈴木事務局長）

県連主催の大会参加申込方法を平成27年4月1日より従来の方法から会員登録システムを利用した「大会申込システム」に変更する。取扱い方法の詳細についてはシステムが完成したら後日周知する。

4 各団体会からの意見要望

＊中体連より要望

- ・ステップ2を8月2日に実施しましたが、東海総体の前で怪我があった。実施時期を考慮していきたい。
- ・都道府県中学生大会の監督、コーチの選任に苦勞している。県連の協力をお願いしたい。
- ・外部指導者の一部のマナーが悪い人がいる。県連から指導していただきたい。

回答：外部指導者の任命は、各学校長であることから、県連で直接、教育・指導はできないが、スポーツ指導員講習会、審判講習会等の機会をとらえ実施していきたい。
また、大会の都度、競技委員長から注意喚起、大会役員からの注意喚起等を行いマナーの向上に努めていきたい。

＊レディース連盟より要望

県連主催のレディース大会のふじBクラス（初心者クラス）で会員登録をしていない人も参加料を登録者と同額にしてもらいたい。

回答：各地区協会の大会も同様の取り扱いをしている。また、中学生など試合に出られなくても会員登録していること等から現行どおりとする。
なお、初心者でも会員登録することを推奨してもらいたい。

〈報告事項〉

- 1 25年度上半期の活動報告（落合理事長）
全国大会・東海大会での上位成績者を報告した。
- 2 指導基本規程違反救済申立処理委員会報告（落合理事長）
平成26年4月1日に委員会を設置した。
4月から本日まで申し立ては1件もなかった。
- 3 日本連盟第1回評議員会の報告（落合理事長）
 - ・日連90周年記念式典を11月29日に開催し、高木会長、金谷副会長、鷺頭副会長が参加する。また、90周年特別表彰は佐野康輔前会長と高木会長を推薦した。
 - ・日連で作成した2級審判員認定講習会・研修会用共通資料（パワーポイント）の研修会が11月29日にあり、漆畑審判委員長が出席する。
研修会終了後、県連として審判委員会及び2級審判、ジュニア審判取得講習会の講師を対象にした説明会を実施する。
 - ・全日本高校選抜大会の東海出場枠が3校になる。
 - ・ダンロップのスリクソンボールを大会で正式に使用するか、来年以降に決定する。
- 4 韓国親善交流団報告（岩本副会長）
男女各12名の計24名で9月24日～28日に韓国を訪問した。友好的な大歓迎を受けた。今後も韓国・台湾と友好親善を継続していきたい。また、来年は韓国選手団を静岡に迎えたいので県連で予算措置をお願いしたい。
- 5 指導者講習会の開催について（落合理事長）
 - ・2月7日（土）、8日（日）に北本英幸氏（日本連盟強化副委員長）を講師に招き、主に中、高、一般の指導者を対象に予定している。
 - ・2月14日（土）、15日（日）は岡村勝幸氏を講師に招き、主に小、中のジュニア指導者を対象に予定している。
- 6 会員登録の登録状況（鈴木事務局長）
25年度末は18,595名、26年度は10月17日現在で18,235名である。

岩本副会長挨拶

熱心な討議ありがとうございました。今後静岡県ソフトテニスの輪が大きくなるように、今後もよろしくお願いします。

以上